

富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校だより 11月号

《学校教育目標》

個性輝く豊かな人間性を培い
国際社会にたくましく生きる
子の育成

「やさしく かしく たくましく」

数値に表れない成長

校長 中川 正彦

「身長が〇cm伸びた」「漢字を〇個覚えた」「跳び箱を〇段高く跳べるようになった」

このような数値に表れることは、子供たちの成長が実感しやすく、その姿を見るとうれしい気持ちになります。ただ、成長はこのような数値に表れるものばかりではありません。

- ・異学年交流の時に、下級生を連れて歩く上級生
- ・公園の清掃が必要だと感じて活動しようとする自然委員会の子
- ・学校全体をビオトープ化しようと調査し、計画を立てている6年生
- ・スポーツフェスティバルに向けて、進んで校庭の石拾いをする子

このような姿は数値に表れませんが、人に対する「やさしさ」、よりよい環境を作り出そうとする「かしこさ」、自ら行動する「たくましさ」が感じられます。後期に予定している行事や日々の学校生活を通じて、「やさしく かしく たくましく」という富士見台小学校がめざす子供の姿にむけて、教職員一同、取り組んでまいります。

引き続き、学校教育活動に対する地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

学年だよりを学校だよりに一本化します

今月（本号）より、学年だよりを学校だよりに一本化します。そのため、今後は学年だよりの発行はせず、学校だよりの中で学年からのお知らせやお願いを掲載します。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

主な変更点は次の通りです

	10月号まで	今月号より
発行するおたより	・学年だより・学校だより	・学校だよりのみ
内容について	・学年だより：学年のお知らせ・お願い ・学校だより：学校からのお知らせ・お願い	・学校だより ①学校からのお知らせ・お願い ②学年からのお知らせ・お願い ③月予定表
学習予定について	・学年だよりに掲載	・各学年の後期の学習予定表を ホームページに掲載

※月時間割や学習予定の変更は、ミマモルメ等で随時お知らせします。

今後の学校行事等

今後の予定をまとめました。お忙しいとは存じますが、それぞれの行事への参加をよろしくお願ひします。日時等の詳細は、ミマモルメで配信するそれぞれのおたよりを確認してください。

学校公開日

お子さんの学校での様子を見ていただく機会として、学校公開日を設定しました。また、同日に学校運営協議会を開きます。

日時：11月22日（金）

1・2時間目

※後日、教科と教室をお知らせいたします。

12月作品展

該当学年の学習の成果を掲示し、子供たちや保護者の皆様が観覧する機会としました。

期間：12月2日～6日

※水曜日のみ時間が異なります。ご注意ください。

展示学年：1・2・5年

教育相談期間

(希望制個人面談)

ご家庭の希望により、お子さんの様子について共有し、家庭と連携を図る機会とします。

日程

12月2日(月)・3日(火)

・5日(木)6日(金)9日(月)

希望調査

アンケートフォームにて希望調査を行います。面談をご希望の方はフォームに回答してください。

来校の際は、次のことをお守りください。

- ・校舎内ではIDカードを着用してください。
- ・上履きと靴袋を持参してください。
- ・自転車、自動車での来校はお断りしています。

地域なかまミーティングの話し合いから

10月18日（金）に、第2回地域なかまミーティングを行いました。異学年交流と同じグループでこのミーティングを行っていることもあり、6年生が中心となってスムーズに活動を進めていました。活動の中で、登下校時のルールやマナーについて確認が行われ、地域のよく行く場所や遊ぶ場所、危険な場所について話し合いが行われました。道路や公園は他の人も利用する公共施設だということから、相手への思いやりが大切だと考えるグループがあったり、気持ちよく使うためのマナーを確認するグループがあったりと、それぞれが自分の考えをもつ機会となりました。

学校では登下校について次の通り指導しています。「ふじみっ子の約束（登下校編）」とともに、家庭でも確認してください。

- 決められた通学路で登下校し、自分の家以外の敷地を通ったり入ったりしないこと。
- 登校時刻を守ること。（登校時刻より前に来ないようにする。）
- 他の方に迷惑をかけないように、歩いて登下校をすること。

また、車等で学校への送迎が必要となった場合は、担任にご一報ください。その際は、他の子供たちの通学の妨げにならないよう配慮してください。

前期終業式・後期始業式を終えて

10月11日（金）に前期終業式、16日（水）に後期始業式を行いました。4月の「1年生を迎える会」以来、久しぶりに全校児童が体育館に集まりましたが、前期・後期の節目の儀式ということもあり、子供たちは程よい緊張感をもって式に臨んでいました。それぞれの学年の代表児童が前期の頑張ったことや後期の目標を堂々と発表し、この半年間の自分の成長を表現していました。後期の目標を意識するきっかけとなる式となりました。